

園芸市場情報

平成30年3月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

3月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年を上回り、相場は前年並か！

<今月の写真>

* 大田市場・花きトップセールス実施 *

平成30年2月12日(月)大田市場花き棟において、「千葉県産花き早春展示PR」にあたり、千葉県花き園芸組合連合会、千葉県、千葉県花き振興地域協議会の主催で、トップセールスが行われました。

当日は、朝生会長、吉田副会長、滝川副知事、三沢県議会議員(農林水産常任委員長)が来場し、(株)大田花きと(株)フラワーオークションジャパンのセリ場において、買参人の皆様へ向けた、出荷最盛期を迎える「千葉の花」のPRを行いました。

県内の各産地から生産者の皆様に加え「ご当地キャラクター」も駆け付け、会場を盛り上げました。

今後、ホワイトデー、春のお彼岸、母の日などに向けた出荷が続きます。



左から滝川千葉県副知事、朝生千葉県花き園芸組合連合会会長、三沢千葉県議会議員



人通りが多い1階通路中央に設置したメインディスプレイ



勢ぞろいで行われたトップセールスに、買参人からは、「千葉の本気が良くわかった」との評価をいただきました



来場した「ご当地キャラクター」の皆さん
会場に華を添えてくれました

C O N T E N T S (目次)

I 青果情報

- 01 2月(中旬まで)の経過
- 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
- 04 3月の見通し
- 05 今月の青果物
特集「だいこん」

II 花き(切花)情報

- 06 2月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過)
3月の見通し(ガーベラ・ストック)
1月の入荷量と単価の経過 <確定値>

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 07 1月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 08 コストカットの前に考えるべきこと

V 首都圏掲示板

- 09 愛知、熊本、千葉のカラー合同PR
いまが旬!みんな大好きちばの味フェア(春の陣)を開催
千葉県産秋冬ねぎの出荷ピーク!主要産地が力を合わせてPR!

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 1月下旬～2月中旬までの経過

気象 1月下旬から冬型の気圧配置が続き、東・西日本を中心に強い寒気が流れ込んだ。1月22～23日にかけては関東甲信地域や北日本を中心に大雪となり、東京では積雪が20cmを超えた。
気温は、平年を下回り、東・西日本は特に寒くなった。
降水量は、東・西日本の太平洋側を中心に平年を下回った。
日照時間は、全国的に平年並となった。

野菜類

入荷量 関東産、西南暖地産を中心に入荷した。
10月の天候不順や台風、12月以降の低温・乾燥の影響はいまだに尾を引いており、入荷量は「キャベツ類」「ほうれんそう」「レタス類」「こまつ菜」等の葉菜類や、「だいこん」等を中心に、多くの品目で前年を下回った。一方、前年が不作であった「ばれいしょ類」等は前年を上回った。
野菜全体では、1月下旬から12月中旬の入荷量は、117,869t（前年比90.5%）と前年をかなり下回った。

相場 品目によっては依然として入荷が少なく、不足していることから、価格は、「レタス類」（前年比148.9%）「だいこん」（前年比193.7%）「こまつ菜」（前年比185.6%）「ほうれんそう」（前年比159.3%）「キャベツ類」（前年比180.5%）で大幅な高値となった。
野菜全体では、1月下旬から2月中旬までの価格は、309円/kg（前年比122.4%）と大幅な高値となった。

果実類

入荷量 「みかん類」とその他の「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」等が出回った。
入荷量は、裏年の「みかん類」は前年を大幅に下回り、「かんきつ類」も前年をかなり下回った。小玉傾向の「りんご類」、低温により生育が遅れている「いちご類」は、それぞれ前年をやや下回った。
果実全体では、入荷量は1月下旬から2月中旬で36,062t（前年比85.2%）と前年をかなり下回った。

相場 価格は、果実全体に不足感が強く、「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」など多くの品目で前年を上回った。特に、「みかん類」は入荷不足（前年比66.3%）から引き合いが強く、364円/kg（前年比127.0%）と高かった前年を大幅に上回る高値となった。
果実全体では、1月下旬から2月中旬までの価格は484円/kg（前年比112.9%）と高かった前年をかなり上回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

平成30年1月下旬～2月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	開市日数 本年9日・前年9日				開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年7日・前年6日				開市日数 本年24日・前年23日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	37,508	79.9	297	120.8	43,809	97.6	312	122.9	36,553	95.0	317	122.7	117,869	90.5	309	122.4
うち外国産	1,540	93.4	263	105.4	2,057	132.3	261	99.5	1,788	144.1	246	88.1	5,385	121.1	256	97.8
果実総量	11,566	76.9	476	114.5	13,679	91.9	475	111.8	10,818	87.3	503	112.3	36,062	85.2	484	112.9
うち外国産	1,114	81.4	223	108.7	1,303	97.4	217	100.6	1,165	101.4	221	100.4	3,582	92.9	220	103.2

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,071	63.7	157	193.0	3,693	79.0	168	192.1	3,081	80.2	178	193.5	9,845	73.8	168	193.7
にんじん	2,128	75.6	169	109.3	2,594	104.5	179	118.8	2,216	110.2	178	111.3	6,938	95.0	176	113.5
はくさい	4,180	83.4	153	178.6	5,659	123.5	161	185.4	4,116	108.6	156	140.1	13,955	104.3	157	168.3
キャベツ類	4,185	73.9	171	156.1	4,828	92.6	224	174.4	3,951	87.9	266	205.7	12,964	84.3	220	180.5
ほうれんそう	397	68.9	769	160.5	468	68.8	755	177.9	494	90.3	596	142.4	1,359	75.3	701	159.3
ねぎ	1,478	76.9	361	131.3	1,642	100.4	422	140.6	1,341	99.8	408	113.9	4,462	91.0	398	129.8
レタス類	1,972	77.8	330	130.3	2,058	80.5	393	158.7	1,850	84.1	368	159.5	5,880	80.7	364	148.9
きゅうり	1,574	86.9	475	122.1	1,818	100.4	425	124.8	1,865	109.3	346	109.8	5,257	98.6	412	118.1
なす	511	93.9	478	101.6	550	97.1	513	110.5	514	98.7	515	108.4	1,576	96.5	502	106.9
トマト	1,840	104.5	337	80.1	1,891	103.8	359	82.9	1,732	88.9	392	96.4	5,463	98.8	362	86.3
ピーマン	447	80.0	766	126.0	511	95.0	802	128.1	499	103.6	768	124.7	1,457	92.3	779	126.4
さといも	203	78.3	290	111.1	238	106.1	314	122.6	180	98.1	324	121.1	621	93.1	309	118.3
ばれいしょ類	2,724	91.5	125	60.4	3,306	125.6	128	56.8	2,460	116.8	134	58.1	8,490	110.1	129	58.6
たまねぎ	3,582	78.3	115	116.6	4,243	96.0	118	117.4	3,256	78.9	124	120.2	11,080	84.5	119	118.0
生しいたけ	219	90.3	1,105	96.4	257	115.5	1,102	98.4	213	107.9	1,051	94.9	689	104.0	1,087	96.6
かぼちゃ	803	77.7	179	106.4	983	97.0	175	92.4	905	135.8	145	84.5	2,691	99.2	166	93.9
さやえんどう	39	57.8	1,224	130.2	51	77.7	1,463	141.4	46	75.9	1,449	128.5	135	70.2	1,390	134.8
かんしょ	1,062	87.5	214	103.7	1,177	103.8	223	106.1	993	107.1	224	105.3	3,232	98.7	221	105.2
かぶ	354	70.8	191	134.9	390	78.5	201	137.3	333	80.8	208	140.7	1,077	76.5	200	137.8
ごぼう	273	94.9	328	77.9	273	107.6	357	82.2	224	105.5	373	87.8	770	102.2	351	82.4
こまつ菜	281	77.7	748	201.2	317	83.0	714	208.1	313	92.3	516	148.9	911	84.2	656	185.6
こねぎ	122	91.5	983	115.2	135	109.5	1,012	117.5	110	101.0	1,143	128.2	367	100.4	1,041	120.1
糸みつば	44	84.6	585	105.1	58	101.3	630	126.1	46	104.5	493	113.1	148	96.6	574	114.7
しゅんぎく	102	84.1	883	128.2	109	84.5	942	171.2	96	98.0	731	139.0	307	88.2	856	144.7
にら	237	84.0	928	116.6	257	93.6	1,051	127.1	232	91.1	1,082	132.8	726	89.5	1,021	125.6
セルリー	272	85.6	285	124.0	296	82.8	287	136.9	271	95.9	306	149.7	840	87.6	292	136.2
カリフラワー	93	72.9	296	110.1	69	40.5	423	183.5	84	71.4	379	169.3	246	59.2	360	149.7
ブロッコリー	682	92.1	497	110.5	564	56.4	643	171.3	517	61.0	562	159.6	1,763	68.1	563	144.7
サラダな	25	83.0	772	171.6	27	89.3	799	177.4	26	97.0	807	186.9	79	89.5	793	178.4
バセリ	16	84.5	1,294	118.3	18	99.1	1,425	139.8	16	97.1	1,249	133.8	50	93.4	1,327	130.3
チンゲンサイ	112	81.1	503	174.6	135	102.6	550	183.1	130	116.2	429	142.1	376	98.8	495	166.8
エンダイブ	3	75.5	834	115.9	4	84.2	833	124.5	3	82.3	1,000	139.8	10	80.6	881	125.8
ミニトマト	493	98.1	746	100.3	619	116.7	716	96.4	507	101.4	696	99.1	1,619	105.6	719	98.5
とうもろこし	2	128.4	445	106.7	3	71.8	437	108.0	2	80.7	461	102.7	7	88.2	446	106.2
いんげん	109	100.1	841	108.0	125	107.4	807	110.0	96	118.7	906	114.3	330	107.8	847	110.7
そらまめ	21	30.9	914	143.2	22	43.9	1,058	144.8	19	39.0	1,226	152.3	62	37.1	1,060	148.4
えだまめ	2	264.3	1,923	84.6	2	50.4	1,846	136.2	7	112.5	939	106.1	11	102.1	1,258	111.0
やまといも	41	80.2	638	96.1	47	102.8	630	97.2	44	114.2	623	96.5	132	97.6	630	96.4
根しょうが	95	86.9	560	100.7	95	79.1	567	105.2	92	112.6	560	94.2	282	90.6	562	100.5
マッシュルーム	47	90.2	905	103.7	54	112.5	934	109.3	48	117.6	918	104.3	149	105.7	919	105.9

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	3,466	58.3	369	136.5	3,641	73.3	364	124.4	2,269	70.1	354	115.8	9,375	66.3	364	127.0
(早生みかん)	202	78.5	429	102.5	118	180.0	586	126.6	22	109.2	415	91.5	342	99.7	482	112.4
(普通みかん)	3,263	57.4	365	138.6	3,523	71.8	357	122.8	2,242	69.8	352	115.8	9,028	65.4	359	126.9
かんきつ類	2,827	88.8	361	111.7	3,764	98.4	356	112.8	3,288	88.5	355	113.6	9,879	92.1	357	112.7
りんご類	2,272	89.0	298	98.5	2,769	103.3	300	102.9	2,112	96.1	308	108.8	7,153	96.3	302	103.1
(ふじ)	1,813	84.9	289	95.7	2,252	102.7	302	103.5	1,741	97.3	309	108.9	5,806	94.9	300	102.4
いちご類	1,313	91.9	1,436	98.0	1,654	99.4	1,388	105.2	1,713	98.9	1,336	106.1	4,680	97.0	1,383	103.1
(とちおとめ)	697	84.7	1,304	97.8	945	108.5	1,254	102.3	904	108.9	1,210	100.4	2,546	100.9	1,252	99.8
(あまおう)	200	88.3	1,823	98.4	227	70.6	1,850	117.1	287	78.7	1,679	120.4	714	78.2	1,774	112.7
メロン類	104	77.3	820	85.7	178	135.8	720	85.3	135	113.4	687	81.4	417	108.4	734	83.1
(アールスメロン)	69	83.0	1,017	83.0	88	116.5	1,073	95.1	54	81.9	1,254	109.4	211	93.9	1,101	94.2
びわ	0		0		0	416.7	8,139	162.1	0	233.3	7,009	81.3	0	257.8	7,252	89.1
くり	0	5.4	2,748	371.5	0	103.7	864	119.7	0	110.8	828	105.5	0	74.3	895	120.8
すいか類	17	54.4	364	108.9	30	94.0	334	86.8	19	50.2	485	129.9	66	65.4	385	105.5
(すいか大王)	17	60.7	364	119.7	28	105.8	294	91.7	15	48.1	420	136.8	60	70.1	346	111.3
日本なし類	19	156.2	311	107.0	6	15177.5	368	170.4	7	1125.3	334	113.2	31	250.6	327	112.5
ぶどう類	22	58.4	746	151.9	15	40.3	593	127.5	12	31.4	548	123.8	49	43.5	652	139.7
かき類	219	112.6	353	108.0	132	135.5	364	99.7	50	63.3	314	86.9	401	108.1	352	102.2

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	996	65.1	162	198.0	1,118	73.7	164	189.1	887	75.1	175	179.5	3,001	71.0	166	189.4
にんじん	1,589	73.8	171	107.1	1,890	101.5	184	117.2	1,672	114.1	184	111.6	5,151	94.0	180	112.4
はくさい	1	24.3	136	145.6	0	123.9	150	174.2	0	216.4	137	165.8	1	43.9	140	151.8
キャベツ類	658	51.4	152	137.7	709	50.6	177	140.4	584	50.6	225	179.1	1,950	50.9	183	151.6
ほうれんそう	50	49.8	677	166.3	66	56.4	639	177.7	74	74.5	499	142.1	189	60.0	594	159.8
ねぎ	566	83.7	387	132.7	701	116.9	444	146.6	612	103.9	434	117.9	1,879	100.8	424	132.6
レタス類	189	87.4	316	133.6	228	108.4	390	172.0	208	114.7	333	157.1	626	102.8	349	154.4
きゅうり	280	75.5	452	119.3	351	87.9	405	123.5	378	106.4	319	105.5	1,009	89.7	386	114.6
なす	1	57.5	627	102.6	2	84.6	660	111.2	2	92.4	626	111.2	5	79.4	638	108.7
トマト	82	96.2	343	85.5	77	85.3	364	90.2	81	86.6	373	97.5	240	89.2	360	91.0
ピーマン	0	48.7	974	131.5	0	58.4	990	104.1	0	25.8	1,125	131.5	1	44.3	1,006	121.2
さといも	46	92.4	280	118.6	71	126.2	316	142.8	59	132.5	303	134.8	177	116.9	302	133.0
かんしょ	566	89.0	200	106.8	618	103.2	208	108.8	528	109.4	212	109.0	1,712	99.7	207	108.3
かぶ	309	71.2	193	136.0	341	76.9	204	137.8	298	79.4	211	142.6	948	75.7	202	138.9
ごぼう	0	92.3	783	173.3	0	99.0	130	30.2	0	75.3	157	32.9	0	88.9	221	48.8
こまつ菜	14	79.5	591	168.2	15	83.3	579	178.3	14	77.4	446	136.3	43	80.1	540	161.5
しゅんぎく	44	83.8	857	128.1	45	77.0	915	173.0	41	100.0	718	143.0	129	85.5	834	146.3
サラダな	10	96.7	821	211.5	11	94.8	852	215.3	12	121.1	809	211.4	34	103.3	827	212.5
パセリ	8	97.6	1,147	114.6	10	112.6	1,327	144.1	9	110.4	1,137	140.0	27	106.9	1,208	132.6
ミニトマト	28	63.2	836	99.1	40	86.8	832	99.5	46	117.1	757	95.6	114	87.8	803	97.3
いんげん	1	139.9	664	72.1	1	615.4	1,003	129.9	1	168.2	932	125.5	2	193.7	834	97.5
やまといも	27	77.2	625	94.5	31	101.5	618	96.7	29	116.4	613	95.7	86	96.3	619	95.4

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	4	57.8	942	119.0	5	137.1	864	97.5	4	103.6	1,168	115.2	13	92.3	986	111.8
(アールスメロン)	3	57.5	941	118.9	5	137.1	864	97.5	4	103.6	1,168	115.2	13	92.2	986	111.8

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えます。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 3月の見通し

野菜

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となる。

入荷量は、台風等の影響から回復傾向の「ねぎ」は少なかった前年を上回るほか、「トマト」「きゅうり」等の果菜類は多かった前年並の予想。しかし、それ以外の多くの品目は、依然として台風や低温・少雨の影響が残り、前年を下回る予想。野菜全体では、前年を下回る見込み。

価格は、多かった前年並の入荷が予想される「トマト」「きゅうり」等では前年並の予想だが、減少が見込まれる「だいこん」「キャベツ類」「ほうれんそう」等を中心に多くの品目で前年を上回る予想。野菜全体では前年を上回る見込み。

果実

「かんきつ類」「いちご類」「りんご類」を中心に出回る。

入荷量は、着果不良や低温・降雪等による品質低下がある「かんきつ類」は前年を下回る見込み。小玉傾向の「りんご類」も前年を下回る見込み。「いちご類」は生育回復の見込みで前年を上回る見込み。果実全体では、前年を下回る見込み。

価格は、果実全体で不足感が続く予想から、高値基調が継続する見込み。果実全体では、高かった前年を上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↓↓↓	↓↓↓	↑↑	↑↑	主産地は神奈川・千葉県。両県とも低温・少雨の影響により小ぶり傾向。入荷量は、前年及び平年を下回る見込み。
にんじん	↓↓↓	↓↓↓	⇒	↑↑	主産地は千葉・徳島県。徳島県は播種作業が遅れ生育遅延あり。千葉県は収穫終盤で小ぶり傾向。入荷量は、前年及び平年を下回る見込み。
キャベツ類	↓↓↓	↓↓↓	↑↑	↑↑	主産地は愛知・千葉県。両県とも台風や低温・少雨の影響が残り小玉傾向。入荷量は、前年及び平年を下回る見込み。
ほうれんそう	↓	↓	↗↗	↗↗	主産地は茨城・群馬県。両県とも低温により生育が遅延しており、生育回復は天候次第。入荷量は前年及び平年を下回る見込み。
ねぎ	↗	⇒	↓↓↓	↗↗	主産地は千葉・埼玉県。下位等級は平年より多いが不作だった前年より作柄はよく、入荷量は少なかった前年を上回り、平年並の見込み。
きゅうり	⇒	↗	⇒	↓↓↓	主産地は群馬・宮崎・千葉県。各産地、生育は順調で、着果も良好。入荷量は多かった前年並で、平年を上回る見込み。
トマト	⇒	↗↗	⇒	↓↓↓	主産地は熊本・栃木県。両県とも低温により着色・肥大は遅延気味だが、着果は良好。入荷量は多かった前年並で、平年を上回る見込み。
なばな	⇒	↓↓↓	⇒	↗	主産地は千葉・香川県。低温の影響等で、千葉県は生育遅延があり、香川県は切り上がりが早くなる予想。入荷量は少なかった前年並の見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↓↓↓	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↓	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

だいこん

主要産地のだいこんの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	29年3月入荷量	29年3月シェア率
神奈川県	6,726 t	55.2 %
千葉県	4,434 t	36.4 %
茨城県	37 t	0.3 %

今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における冬春期のだいこんの主産地は千葉県、神奈川県で、両県のシェアは90%以上になります。露地栽培が中心の神奈川県産は3月まで、露地・トンネル栽培と続く千葉県産は4～5月をピークに6月まで出荷が続きます。4～5月の千葉県産のシェアは70%を超え、6月には青森県や北海道産に切り替わって行きます。

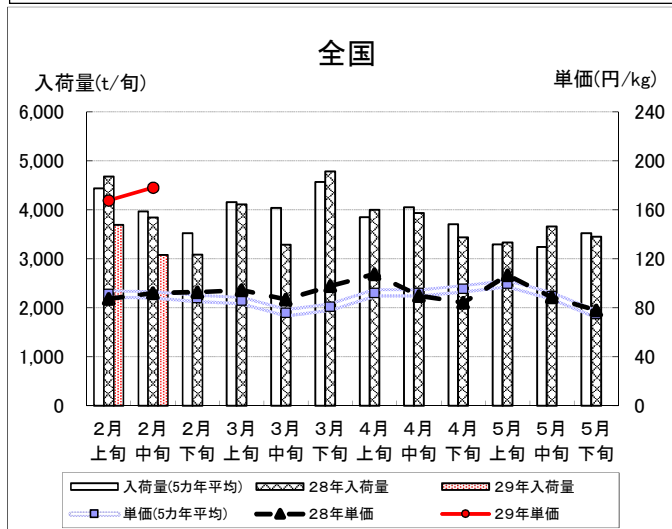
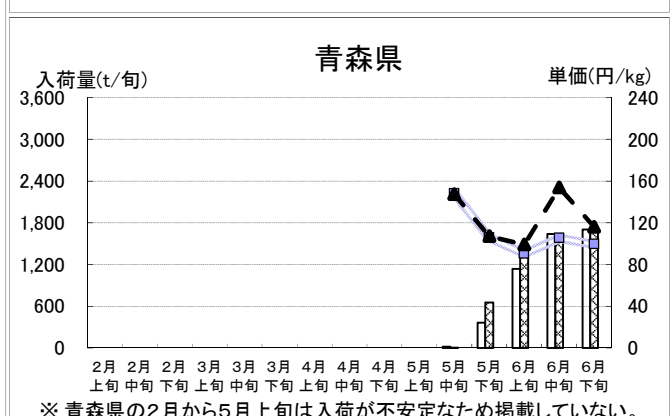
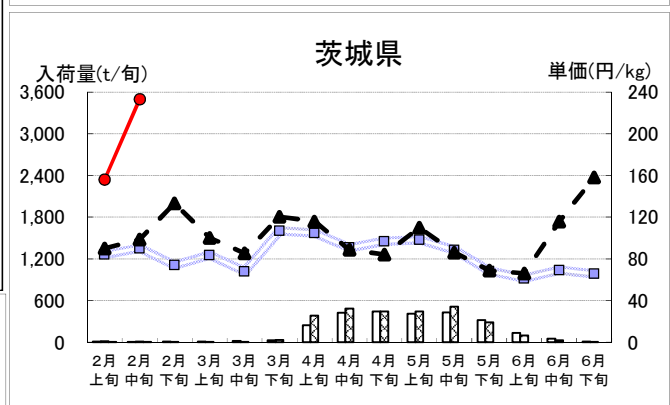
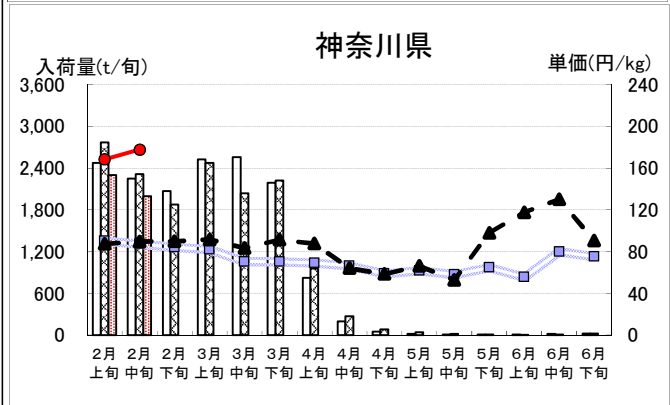
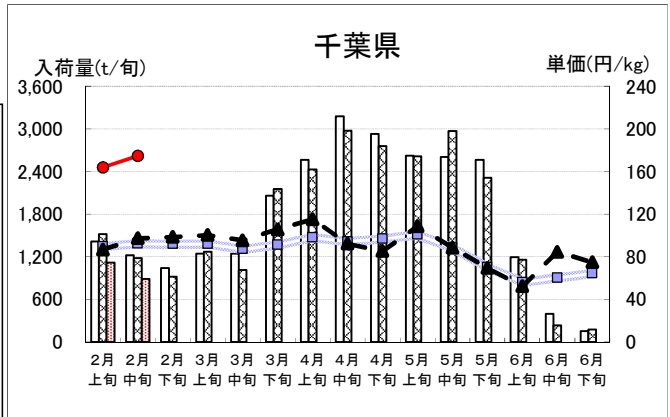
本年は、千葉県産、神奈川県産とも10月下旬の台風や低温、少雨等の影響から生育遅延が見られ小ぶりの傾向となっており、前年を下回る出荷が続いています。3月の入荷見込みは次のとおりです。

神奈川県産は、春だいこんの出荷が始まっています。平年より小ぶりとなっており、3月の入荷量は前年を下回る見込みです。

千葉県産は、トンネル栽培の出荷が中心です。低温等の影響から一部で生育遅延が見られますが、概ね生育は順調です。3月の入荷量は前年並の見込みです。

東京都中央卸売市場全体では、生育遅延等から3月の入荷量は前年を下回る見込みです。3月上中旬は不足感が続くことから、入荷量が回復するまでは高値基調となることが予想されるため、3月の価格は前年及び平年を上回る見込みです。

3月入荷予測	11,000t(前年比90.3%、平年比86.2%)		
3月価格予測	125円(前年比133.4%、平年比154.3%)		
3月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 弱保合 ⇓	(下旬) 弱保合 ⇓



Ⅱ 花き(切花)情報

2月(中旬)までの経過

業務中心の需要であったものの、2月に入ってから入荷量少なく相場は高くなった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	平年をかなり下回った。特に国産バラの入荷が少なかった
相場	低かった前年に比べかなり上回ったものの、平年をやや上回った。
動向	中旬のバレンタインデーに向け、特にバラの引き合いが強まった。

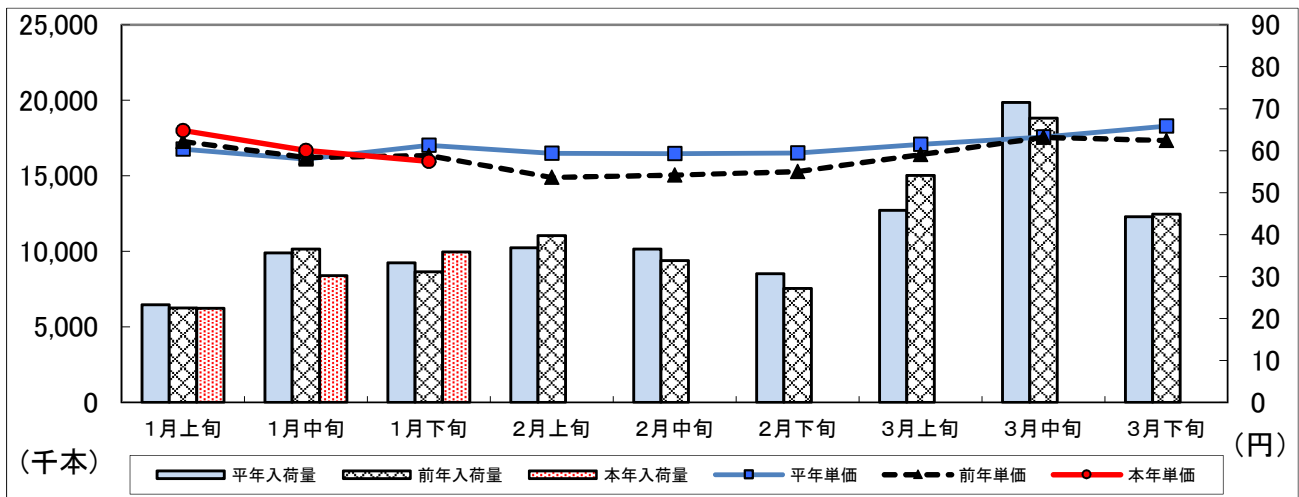
品目別経過

品目	経過	
ストック	F A J	千葉県産主体の入荷。低温が原因と思われる出荷数量の減少に伴い相場は高騰した。
バラ	(株)大田花き	2月は平年に比べても数量が非常に少なく、国産品、輸入品ともに高単価となった。フラワーバレンタインの引き合いは濃いピンク、赤ともに前年より活発であった。

3月の見通し

品目	見通し	
ガーベラ	(株)大田花き	上旬は都内近郊の卒園式や卒業式需要で、パステルカラー中心に堅調な相場推移となる。中旬は彼岸需要で黄色・ピンク系中心に引き合い高まる見通し。下旬は送別需要などで大輪や華やかな色目が引き合い高まる見込み。
ストック	(株)世田谷花き	生育遅れ気味で彼岸までに咲く量はあまり多くない。

1月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成
 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	H30.1月				累計 (H30.1～H30.1月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	19,073	0.88	247	1.29	19,073	0.88	247	1.29
だいこん	1,997	0.72	183	2.37	1,997	0.72	183	2.37
にんじん	1,114	0.78	145	1.07	1,114	0.78	145	1.07
はくさい	2,229	0.88	121	1.40	2,229	0.88	121	1.40
キャベツ	2,738	0.73	176	1.83	2,738	0.73	176	1.83
ねぎ	929	0.90	322	1.16	929	0.90	322	1.16
トマト	695	1.08	401	0.89	695	1.08	401	0.89
きゅうり	468	0.69	452	1.23	468	0.69	452	1.23
ばれいしょ	1,323	1.18	117	0.57	1,323	1.18	117	0.57
たまねぎ	1,963	1.08	99	1.19	1,963	1.08	99	1.19
レタス	656	0.72	401	2.01	656	0.72	401	2.01
果実	4,228	0.78	431	1.19	4,228	0.78	431	1.19
みかん	1,459	0.63	341	1.47	1,459	0.63	341	1.47
かき類	81	0.69	321	1.16	81	0.69	321	1.16
グレープフルーツ	84	1.48	237	0.93	84	1.48	237	0.93
なし類	20	1.52	320	1.14	20	1.52	320	1.14
ぶどう類	9	0.38	682	1.88	9	0.38	682	1.88
いちご類	432	0.86	1,444	1.05	432	0.86	1,444	1.05
すいか類	1	0.39	306	0.88	1	0.39	306	0.88
メロン類	42	1.21	386	0.61	42	1.21	386	0.61
バナナ	381	0.83	158	1.13	381	0.83	158	1.13
りんご	675	1.20	266	0.88	675	1.20	266	0.88
その他	240	0.82	253	1.05	240	0.82	253	1.05
青果物合計	23,541	0.86	280	1.24	23,541	0.86	280	1.24

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	H30.1月				累計 (H30.1～H30.1月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	2,886	0.94	65	1.04	2,886	0.94	65	1.04
きく	959	0.88	71	1.04	959	0.88	71	1.04
バラ	148	0.99	67	1.00	148	0.99	67	1.00
カーネーション	379	1.22	45	1.00	379	1.22	45	1.00
枝物	87	0.91	98	1.05	87	0.91	98	1.05
鉢物	63	0.82	155	1.28	63	0.82	155	1.28
その他	1	0.50	12	0.80	1	0.50	12	0.80
花き合計	3,037	0.93	68	1.06	3,037	0.93	68	1.06

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV や っ ら っ ば 閑 話

「コストカットの前に考えるべきこと」

一年もあっという間、もう年度末。昨年2月は妙に暖かかったり寒かったりで忙しかったが、今年は雪が降ったりとそれに輪をかけて激しくなっている。青果物の生育も前進・遅延で入荷見通しが立てづらく、ずっと価格が高止まっている品目も目立つ。

そんな中、首都圏マーケティングセンターでは、千葉の青果物フェアを首都圏量販店で開催し、積極的に売り込みをかけている。青果物の入荷量・単価動向が読めない中、フェア開催を断念する量販店がある一方で、開催店舗では、カブやダイコン、ニンジン、ネギなど、千葉県の品質の高い青果物は順調に売れており、店舗からは好評のようだ。

この千葉の青果物フェア、より効率的な実施を目指して、各実施店舗の巡回を行い、青果マネージャーやバイヤーから、千葉県産の青果物の取り扱い状況や評価などの聞き取りを行っている。この巡回を行う中で、あるバイヤーから気になる発言があった。

「ここだけの話、野菜価格がこうも高いと、小売りは立ち行かない。何とかしてコストカットして利益を確保しなくては。市場（卸）から仲卸を通じて青果物を購入している手前、大きな声では言えないが、できれば市場を通さず、市場（卸）・仲卸の手数料などのコストをカットして、産地から直に仕入れをしたい」というものだった。

確かに、価格面だけ見れば、「中間コスト」を削減する、というのは理に適っているように見える。だが、本当に、市場流通のための手数料は「中間コスト」なのだろうか。

市場流通における卸・仲卸の役割は驚くほど多い。思いっただけでも、①集荷（多くの産地から出荷される「多くの規格」の品物の受入）、②分荷（必要などころへ必要な荷を分けて適切な価格で販売）、③決済（販売に係る速やかな決済）、④クレーム処理（適切なクレーム対応、場合によっては代替品の供給等も行う）など、挙げればきりが無いほどだ。

卸や仲卸は、生産者は生産に、量販店等の小売業者は消費者への販売に、それぞれ専念できるようにその両方を繋げるための業務を日々行っている。要するに、そのバイヤーは市場流通をきちんと理解していないため、卸や仲卸の手数料は業務の付随しない、所謂カットできるコストと捉えており、市場を通さなくとも今まで通りの取引ができる、生産者側にはその分少し価格を上乗せすれば win-win の関係が作れる、くらいに考えているということだ。

私は市場に常駐し、こういった業務に忙殺される卸・仲卸の方の姿を見て、市場手数料や仲卸の手数料はむしろ割安すぎるとさえ思っていたため、このバイヤーからの発言にはひどく驚いた。実際、この手数料をカットしたら、青果物の「生産者が販売したくなる価格の調整」や「運送業者との連絡調整」、「決済サイトを購入先別に設定」、「クレーム処理を生産者と直接行う」など、驚くほどの業務が降ってくるはずだ。

必ずと言って良いほど、コストには業務が紐づいている。コストをカットしよう、という時には、どのような業務がそこに結びついているかを確認し、本当にカットすべきものなのか、カットできるものなのか、慎重に検討する必要があるのではないだろうか。

（へたれボルダラー）

V 首都圏揭示板



愛知、熊本、千葉のカラー合同PR

2月19日～3月2日に東京都中央卸売市場の花き卸売業者6社において愛知県、熊本県、千葉県との3県合同で、水生カラーのホワイトデーに向け、展示やセリ前あいさつでPRを行いました。この取組みは今年で9年目です。

大田市場においては、今年新たに仲卸での各産地のフェア、卸売会社との情報交換会を行いました。「3県合同で市場でPRを行うことは大事だが、地元でもPRを行ってほしい」との助言がありました。



セリ前あいさつで買参人に向けてPR
上：(株)大田花き 下：(株)フラワーオークションジャパン



3県合同展示の様子
左：大田市場 右：世田谷市場



いまが旬！みんな大好きちばの味フェア（春の陣）を開催

2月の販売促進月間に合わせた「千葉県フェア」を開催しました。品目によっては入荷が少ない状況でしたが、卸売会社と連携し合計84店舗で本県産農産物の魅力発信を行いました。

表. フェア試食宣伝員派遣店舗

日にち	実施店舗	試食メニュー(調理方法)
2/16(金)～17(土)	東武ストアおけがわマイン	サツマイモ・ベにはるかのパター焼き
	東武ストアにしこくマイン	
2/17(土)	京王ストア桜ヶ丘店	サツマイモ・愛娘(焼き芋)
	京王ストア府中店	
	京王ストア永福店	
	京王ストア高幡店	
2/17(土)～18(日)	築地定池袋松東武百貨店	カブの生姜焼き
	築地定松新宿京王百貨店	カブ、ニンジンのミネストローネ
	イトーヨーカドー四つ木店	
	イトーヨーカドー綾瀬店	
2/20(火)3/6(火)	イトーヨーカドー大森店	葉たまねぎとベーコンのオイスター炒め
	京成ストア青砥店	ほうれん草、ネギ、ニンジンの味噌汁
2/24(土)	ライフ奥戸店	サツマイモ・ベにはるかのパター焼き
	ライフ平和台店	
2/24(土)～25(日)	よしや大塚	葉たまねぎとベーコンのオイスター炒め
	よしや神楽坂	
	よしや目白高田	
	富士シティオ上野川店	カブとベーコンのオリーブオイル焼き
	富士シティオ横浜南店	
富士シティオ鳥山店		



千葉県産秋冬ねぎの出荷ピーク！主要産地が力を合わせてPR！

千葉県では、県内の各産地から秋冬ねぎの出荷が集中する時期に、全農千葉県本部・千葉県・(公社)千葉県園芸協会・主要産地JAが一体となり、試食宣伝会を毎年開催しています。

今年も、大田市場で2月9日に県内産地4JA(JAかとり、JAちばみどり、JA山武郡市、JA長生)参加のもと実施しました。

流通関係者向けに食べ方提案も兼ね、簡単に美味しく作れる「焼きねぎオイスターソース味」と「ねぎの鶏ガラしょうがスープ」の2品目を試食品として用意。試食品は大変好評で、ある青果小売業者の方からは「こんなおいしい食べ方あったんだね、今度ねぎを売るときにお客さんに提案してみるよ」などの前向きな意見が聞かれました。

産地関係者が一体となってお客を呼び込む姿を見た、ある卸売業者の方は、「千葉県も複数の産地が力を合わせてPRする時代が来たんだな」と感慨深げに話していました。



新鮮なねぎの展示と一緒に、年間を通じた千葉県ねぎの出荷スケジュールもPRしました



ぐっと冷え込んだ当日には、多くの買参人が試食品に列を作り、大盛況でした